

# 鶴岡市津波災害避難地図

## 津波ハザードマップ

### 鼠ヶ関地区

この地区で予測される津波は

▶ **最大津波高さ 8.8m**

▶ **津波第一波到達時間 8分**

### 津波に対する心得

1. 強い地震(震度4以上)を感じたとき、又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な高い場所に避難しましょう。
2. 地震を感じなくても、津波警報や津波注意報が発表されたときは直ちに海岸から離れ、急いで安全な高い場所に避難しましょう。
3. 防災無線放送・ラジオ・テレビ等を通じて正しい情報を入手しましょう。
4. 事前に避難場所や避難施設・避難経路を確認しておきましょう。
5. 日頃から避難経路の危険な場所を確認しておきましょう。
6. 津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報解除まで気をゆるめないようにしましょう。



### 一次避難場所一覧 まず避難するところ

地区	No.	名称	海拔(m)
鼠ヶ関	①	旧念珠関中グラウンド	16.0
	②	神社山かけ道	14.5
	③	瑞芳院	11.5
	④	曹源寺	9.3
	⑤	県境広場	16.5

### 二次避難所(施設)一覧 避難施設、宿泊等が可能なところ

鼠ヶ関	⑥	鼠ヶ関小学校	12.1
-----	---	--------	------

### 我が家の避難メモ

自宅	海拔	m
避難場所	-----	
避難経路	-----	
緊急時の連絡先	-----	

### 緊急連絡先

鶴岡市温海庁舎	0235-43-2111
鶴岡市役所	0235-25-2111
鶴岡市消防署	119
鶴岡警察署	110
鶴岡警察署温海交番	0235-43-2722
海上保安庁	118

中心部は家屋が密集しているのなるべく広い道を選ぼう!!

川沿いの道は海拔が低いので通行時注意!!

山際の避難路は狭く急なので注意!!

国道は交通量が多いので横断時注意!!

踏切は避難者の集中が予想されるため横断時注意!!

### 凡例

- 津波浸水深 5m 以上
- 津波浸水深 2~5m
- 津波浸水深 2m 以下
- 浸水に注意を要する範囲
- 洪水浸水範囲
- 避難経路
- 避難場所
- 避難所(施設)
- 防災行政無線
- 土砂災害警戒区域 (崖崩れが発生する恐れのある範囲)

### 津波の史実

天保4年10月26日(1833年12月7日)に庄内沖で発生した地震により、この地区では津波が発生し、多数の家屋等の流出があったとされています。